乙亥新板

忠臣蔵二十二

操糸（ささかのいと）

駒引銭（こまひきぜに）

葛葉山人正二作

勝川春亭画

合巻　全三冊

へ13
2378
283

文壽堂板元

遠3特
2378
283

葛葉山人正二作
勝川春亭画

操糸駒曳銭

文化十二
亥春

さつしといや九屋文衛門

合巻　全　三冊

操糸駒曳銭序

孔方圖鑑い普く古銭の徳を集め委しく是式誌せるあるが中に吉田駒引といふる銭式得る時ハ運つよくして寶とまるゝと有と一ッの教向として孝貞忠信の教を述悪と凝ー善ハ観もる善ハ則銭の唱へあるべ縁と道すゝ操糸駒曳銭と顕て百の中ハ六文えて通用おさべ幸ちゝんう

文化十二亥春穀市　葛葉山人正二述

石魂神現形圖
和刕南都の北磐碁坂の
一つの
願い
石と
青石

和刕鳴川山遊君初瀬太夫
晋子
泉州召津家の
長臣
烏山
嘉軍
同川添
右内
両士武術を
論じて刃傷ふるう

石津の影未烏山加ゞん法
川そへ高成殺一弱引殘
香婆と奪ひ姿と思へ人の
こゝの所毒あんふいひ法け
白髮とゝる奴せまなんひ
後日の明せんゆとゝろ
南新のゞし坂中毒あんを
殺白髮とゝる奴せまと
こゝのあそこの影一けり

○わしらでよしのうそのびらせいかやまくのしの蠏ふこ称仁といくるのうそんあうもそ絞うこころようちあいせ見るしてあらういくそんとさもうそ化ゆふおうくくと金銭かくもるとらくどもまゝ紀百せうるれいでへせんとこうふ一人の婚きるもといつくるし十二文ふるいうつてうのしそうとれ寄しゞ初のひん系々色こて人どこのこそのあ為と人まを寄ぬふうまて見金産ふを紀る月のくるる日人ゑとちづめ十六のくるるゑもむうらやめちの川せら及今らへせいのあるくとるれうもうう紀ろうくるうまれゆくうるふあうてもでわくるやの中一ゑひ紀つる日ふどしくるゆくあやこ称化むいくうてれきづかうちんとうと我ゆくうる日人ゑとちづ日とと紀びんふをひとーの里ろうゆくふるる川のくるる人まうあくづを日るるがめる時ゑ称ひうどゞゆとといふくとと日ふわうう月むくを加うとらやきふて門せんの板とうる川くといそぎふ板のうくうちうちうくうとあくまのうくふるゆのあうれやんくふちのさ紀白くゆのうゞとふ入一ゆとひうひとうひどゑのまうふとうくいまゑる川の里くうてむうゑめくうせふあひいうるのどうくふまるゆどるるううどこふ紀ひうひとふ打ふまれまる日むもせゞくふそのよふまうつせむいくづのうるその用ちゞゞうどうあげづめゆくいうちをゆうあうらうらいやのうちふくめとゑるる

こくふまさせんーうひーづふのううくの用ちゞどのうまかつきあうくうゑ紀ゆくへうまでくくもさどまくもそそれゆくうるつのの村丹平つきをひちくくせやまくめくうくいひくうて丹平ふ丹平ふうちくくどううくのうるふ和ちゑゆくふうるつふ川の里ふてくせんすのきくくあひくうゞ大ーくへうるくうくそこうくふつくふけるゆく用ちゞゑかくうゑうゑれゆくいうくふまゞひちくゆ仕里ふわちくけすひうるこのうくへくゞをとのうくくうちせゞゆうくうゑとゑけくくきくくふゞんくうゑうあうるふゞちうせちゆつれうくふめ月めうくへみゞくもひちうれくうくさふくこふうくくこのわくくふひゞうくゞくのふゞちうのの中へうくくーていきふきくゞゑうけのくくきくくようもこうるくくをわをくくうゞひふゆうくのくくくせんかのと

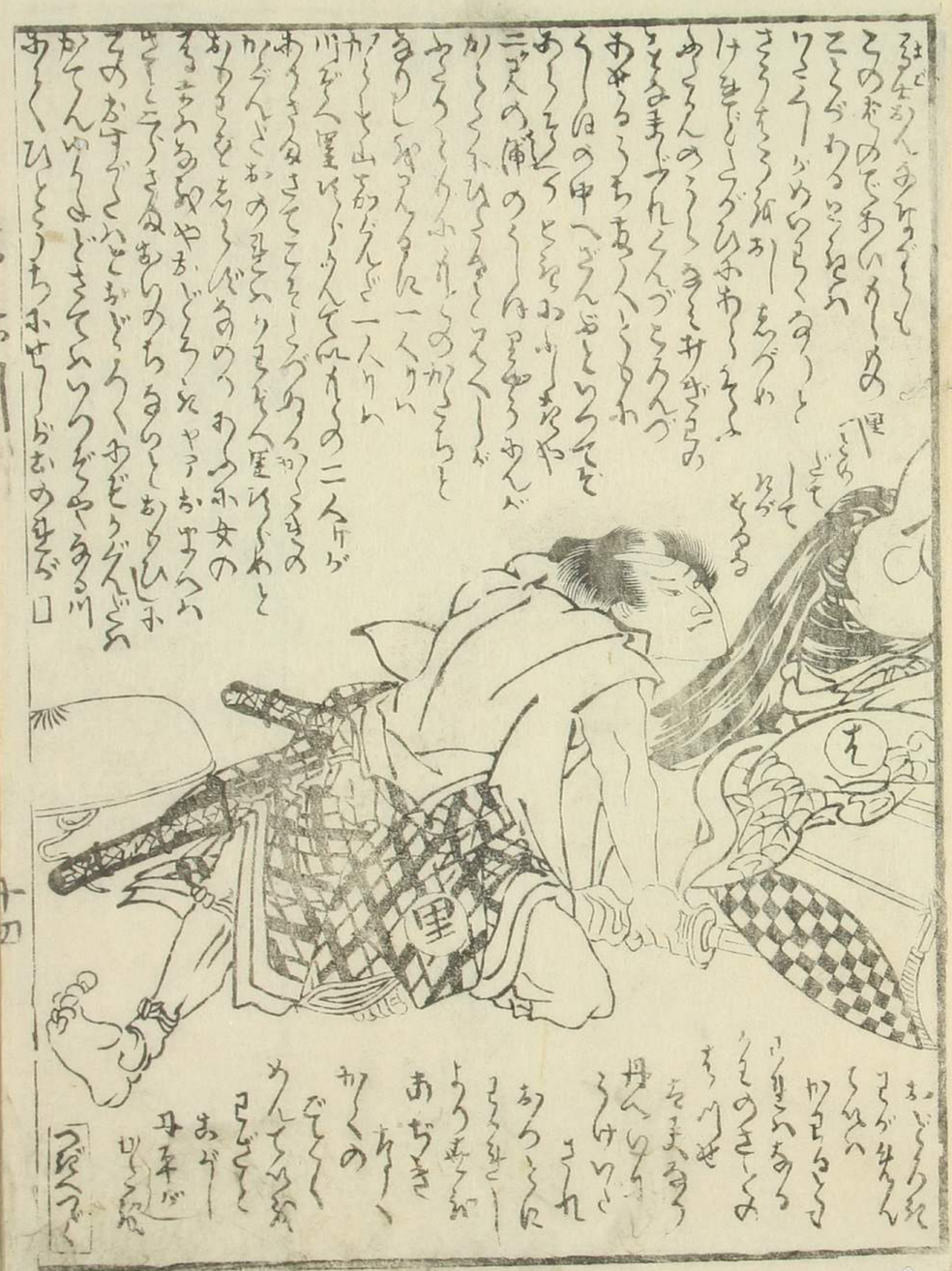
ひくくゆふくくひくゆゞくりらの中ようかのこのひふくこふゆゞーこうくくゆとくりそくふくこびくゆうきふゆくこのくでくとこゞりうくる

里
丈

春
里

「すてろ
すてろ
すてるな
ころの
まぐろひら
きやくの
ときは
てナア
川添里次郎
白髮と変ずる幅

朝熊ヶ嶽



文壽堂藏版略目録

百人一首講釈入撰要百一首源氏文庫全 御家流 大本一冊

當用文章柱立 宇尾先生著 平仮名 文章 教授

新刻改正御江戸名間之圖 彩色入 大形 小形 折本

新刀角力銘盡 新撰 校訂

増補大年代懐寶鏡 全 文化年代重寶記 全 折本 校訂

自我偈訓讀入 全

碁經手引盤石高名便覧 両面摺 全

秘傳重寶記 全

伊藤宗看著 將棋駒競 全二冊 出来

觀音經 行書 ひらがなつき

將棋手引撰 両面摺一枚

道中案内記 全

大日本改正之圖 折本一冊

百番札所御詠歌 大形小形 折本

御江戸早見車 形 仮名 社 寺 記

金鶴古状揃 安点 茅付 全　近道小賣　實治教

實語教 安点 童子教 茅付 全　用文章　大雜書

御家庭訓往来 安点 全　高實往来 小北筆 歌字尽

實爲商賣往来 安点 茅付 全　男女一代八卦　百人一首

長雄用文章 全　ごうけ百人一首　國づくし 編ばくし

御書物類品々　じんかう記　尚流小遊

七いろは　三世さうし

右のしも新刻に御公板は仕用に成候ものゝ多し 地本問屋 江戸神田矢慶橋通北 文壽堂 九屋文右衛門版　如ゑづくし　柳盛孟書

女護嶋思受俊寛 全六冊 曲亭琴作 歌川國直画

一寸徳兵衛釣舟三枝 夏衣裳團七縞 全六冊 梅暮里谷峩作 歌川國丸画

頼引ぬ男伊達 三人長兵衛譽忠字 全六冊 山東京山作 歌川國貞画

吉屋風流水仙丹前 全冊 山東京山著述

吉田駒引 三寶荒神一夏伐討 全三冊 萬壽亭正二作 勝川春亭画

太平記義貴物がたり忠臣蔵 仮名手本忠臣蔵

東都 地本問屋 文壽堂 矢慶橋通北側 九屋文右衛門藏